

保育所(園)・幼稚園・小中学校における芸術分野 の取組みに関するアンケート調査 集計結果

1 アンケート調査の概要

① 調査目的

平成27(2015)年9月に策定した「文化 花 咲かそう推進プラン-岸和田市文化振興計画-」が終期を迎えるにあたり、市内の保育所(園)・幼稚園・小中学校における芸術分野の取組みについて状況を把握し、次期計画の策定に活かしていくために実施しました。

② 実施方法

市内の保育所(園)・幼稚園・小中学校を対象として調査票を配布し、郵送にて回収。
令和4(2022)年8月1日～8月31日を調査期間とし、9月5日回収分をもって締め切り。

③ 回収状況

調査対象	配布数	回答数	回答率
公立保育所	14	13	92.9%
民間保育園・こども園	36	14	38.9%
私立幼稚園	3	2	66.7%
小学校・公立幼稚園	47	24	51.1%
中学校	11	9	81.8%
合計	111	62	55.9%

2 集計結果

- 令和元年度までさかのぼり、貴所・貴園・貴校が主催する、所属する児童（所属児童全員、または年齢単位で実施するもの）、生徒（全学年児童・生徒、または学年単位で実施するもの）を対象とした、芸術家・団体による芸術（音楽・演劇・舞踊・古典芸能・美術等）分野の鑑賞または体験事業を実施したことがありますか。

	公立保育所 (n=13)	民間保育園 ・こども園 (n=14)	私立幼稚園 (n=2)	公立幼稚園 (n=10)	小学校 (n=14)	中学校 (n=9)	合計 (n=62)
実施	9	7	2	8	14	0	40
未実施	3	6	0	2	0	9	20
無回答	1	1	0	0	0	0	2

○回答のあった保育所(園)・幼稚園・小中学校のうち、40施設で芸術分野の鑑賞体験事業を実施していますが、中学校では全校実施していません。

- 令和元年度から4年度まで年度ごとに、実施した内容についてお教えてください。

《年度ごとの実施施設》※令和4年度は予定を含む

	公立保育所 (n=9)	民間保育園 ・こども園 (n=7)	私立幼稚園 (n=2)	公立幼稚園 (n=8)	小学校 (n=14)	合計 (n=40)
令和元年度	9	7	1	3	12	32
令和2年度	8	6	2	0	2	18
令和3年度	8	5	1	4	4	22
令和4年度	9	5	0	7	11	32

○令和元年度から4年度にかけての実施状況をみると、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、令和2年度・3年度の実施施設数が減少しています。

○事業の内容（3～4ページ参照）をみると、各年度を通じて演劇・人形劇や音楽等の鑑賞事業を屋内で実施する施設が多くなっています。

《令和元年度の実施状況》※無回答の件数表記は割愛

		公立保育所 (n=9)	民間保育園 ・こども園 (n=7)	私立幼稚園 (n=1)	公立幼稚園 (n=3)	小学校 (n=12)	合計 (n=32)
タイプ	鑑賞事業	9	5	1	3	12	30
	作品鑑賞事業	0	0	0	1	0	1
	体験型事業	2	2	0	0	2	6
会場	体育館・講堂				3	10	13
	施設内	7	4	1	0	0	12
	施設外	1	3	0	1	1	6
ジャンル	音楽	2	2	1	2	6	13
	ミュージカル	0	0	0	0	0	0
	演劇・人形劇	8	5	0	1	6	20
	舞踊	0	0	0	0	0	0
	伝統芸能	0	0	0	0	1	1
	美術	0	0	0	0	0	0
	その他	1	2	0	1	1	5
出演料・委託料	5万円未満	1	2	1	0	1	5
	5万円～10万円未満	1	2	0	1	1	5
	10万円～15万円未満	0	1	0	1	2	4
	15万円～20万円未満	1	0	0	0	2	3
	20万円以上	0	0	0	0	5	5
費用捻出先	市・教委の予算範囲	9			0	0	9
	PTA会費等の積立	0	0	0	0	2	2
	家庭からの徴収	1	2	0	3	9	15
	その他	0	5	1	0	0	6

《令和2年度の実施状況》※無回答の件数表記は割愛

		公立保育所 (n=8)	民間保育園 ・こども園 (n=6)	私立幼稚園 (n=2)	公立幼稚園 (n=0)	小学校 (n=2)	合計 (n=18)
タイプ	鑑賞事業	8	4	2		1	15
	作品鑑賞事業	0	0	0		0	0
	体験型事業	0	4	0		2	6
会場	体育館・講堂					1	1
	施設内	6	4	2		0	12
	施設外	0	1	0		0	1
ジャンル	音楽	0	1	2		0	3
	ミュージカル	0	0	0		0	0
	演劇・人形劇	8	3	0		0	11
	舞踊	0	0	0		0	0
	伝統芸能	0	0	0		1	1
	美術	0	0	0		0	0
	その他	0	1	0		0	1
出演料・委託料	5万円未満	0	3	1		0	4
	5万円～10万円未満	1	2	0		0	3
	10万円～15万円未満	0	1	1		0	2
	15万円～20万円未満	1	0	0		0	1
	20万円以上	0	0	0		0	0
費用捻出先	市・教委の予算範囲	7				0	7
	PTA会費等の積立	0	0	1		0	1
	家庭からの徴収	0	1	0		0	1
	その他	0	6	1		0	7

《令和3年度の実施状況》※無回答の件数表記は割愛

		公立保育所 (n=8)	民間保育園 ・こども園 (n=5)	私立幼稚園 (n=1)	公立幼稚園 (n=4)	小学校 (n=4)	合計 (n=22)
タイプ	鑑賞事業	8	4	1	3	4	20
	作品鑑賞事業	0	0	0	0	0	0
	体験型事業	0	2	0	1	0	3
会場	体育館・講堂				3	3	6
	施設内	4	2	1	1	1	9
	施設外	0	3	0	0	0	3
ジャンル	音楽	0	1	1	1	2	5
	ミュージカル	0	0	0	0	0	0
	演劇・人形劇	8	4	0	2	2	16
	舞踊	0	0	0	0	0	0
	伝統芸能	0	0	0	0	0	0
	美術	0	0	0	0	0	0
	その他	0	3	0	1	0	4
出演料・委託料	5万円未満	0	3	1	0	1	5
	5万円～10万円未満	1	1	0	0	0	2
	10万円～15万円未満	0	1	0	0	0	1
	15万円～20万円未満	1	0	0	1	1	3
	20万円以上	0	0	0	2	2	4
費用捻出先	市・教委の予算範囲	7			1	0	8
	P T A会費等の積立	0	0	0	2	1	3
	家庭からの徴収	0	2	0	2	3	7
	その他	0	5	1	0	1	7

《令和4年度の実施状況》※予定を含む、無回答の件数表記は割愛

		公立保育所 (n=9)	民間保育園 ・こども園 (n=5)	私立幼稚園 (n=0)	公立幼稚園 (n=7)	小学校 (n=11)	合計 (n=32)
タイプ	鑑賞事業	9	4		7	10	30
	作品鑑賞事業	0	0		0	1	1
	体験型事業	0	1		0	1	2
会場	体育館・講堂				7	10	17
	施設内	7	2		0	1	10
	施設外	0	2		0	0	2
ジャンル	音楽	1	1		2	3	7
	ミュージカル	0	0		0	2	2
	演劇・人形劇	8	4		5	4	21
	舞踊	0	0		0	0	0
	伝統芸能	0	0		0	1	1
	美術	0	0		0	0	0
	その他	0	3		0	2	5
出演料・委託料	5万円未満	1	3		0	2	6
	5万円～10万円未満	1	1		3	1	6
	10万円～15万円未満	0	0		0	1	1
	15万円～20万円未満	1	0		0	2	3
	20万円以上	0	0		2	5	7
費用捻出先	市・教委の予算範囲	8			0	0	8
	P T A会費等の積立	0	0		1	2	3
	家庭からの徴収	0	2		5	11	18
	その他	0	5		1	1	7

■鑑賞事業・体験事業を実施している効果はありますか。また、その理由をお教えてください。

	公立保育所 (n=9)	民間保育園 ・こども園 (n=7)	私立幼稚園 (n=2)	公立幼稚園 (n=8)	小学校 (n=14)	合計 (n=40)
効果あり	9	7	2	8	14	40
効果なし	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	0	0	0

○すべての施設が鑑賞体験事業を実施した効果があったと答えています。

《理由：自由記述》

◇公立保育所

- ・鑑賞であれ、体験であれ、友だちとイメージを共有して楽しむ経験はとても大切なことだと感じます。おもしろかった、楽しかったという気持ちを共有し、お互いの関わりも深まると思います。またこうした経験が将来何につながるか未知数で、可能性も広がり、乳幼児の時期の文化的経験はたくさん経験させてあげたいと考えます。
- ・今、コロナでなかなか厳しい状況でもありますが。
- ・音や音楽に興味をもったり、イメージの世界が広がる。
- ・本物の文化に触れることで、豊かな心を育てることをねらっている。
- ・家庭から人形劇等の鑑賞に出かける機会も少なくなっているため、子どもにとっては貴重な経験となっている。
- ・本物の文化性のあるものに触れる機会は大事だと思う。発表会にむけての取り組みにもつながるものがある。
- ・子どもたちにとって、プロの人形劇を鑑賞できる機会にはなっている。舞台装置などに興味をもつ幼児の姿もあり、劇づくりに活かしている部分もあると思う。
- ・年1回本物の人形劇に触れる機会を楽しみにして喜んでいる。
- ・本物をみせる機会があまりない。

◇民間保育園・こども園

- ・感性を豊かにし、コミュニケーション能力を高め、創造性を高めるため。
- ・子どもの感性、興味、関心を育む。
- ・園児がとても楽しみにしている。園児が生き生きと参加。
- ・身近に音楽を感じることができる。
- ・日々の練習→本番に至る過程・経験と保護者への発表の機会。
- ・子どもたちは人形劇とか、お話は大好きなので、年に1度は生のプロの舞台をみせてあげたい。
- ・家庭、園で人形劇を見せる機会がほとんどないため、喜ばれる。

◇私立幼稚園

- ・楽器に興味を持つことができる。
- ・生演奏を聴く機会等なかなかないので、音楽に対する思いや素晴らしさを感じることができると思います。

◇小学校・公立幼稚園

- ・音楽会前に刺激となり意欲につながった。
- ・興味を持っている。他の授業につながる。
- ・近くで見れる。本物にふれる良い機会。
- ・興味を持って見ていた。こま回しが劇に出てきて、その後遊びにつながった。
- ・迫力ある本物に触れる機会。
- ・子どもたちの体験、経験を深めることができた。
- ・家庭ではなかなか経験できないので、本物を体感するすばらしい機会である。
- ・その活動をきっかけに遊びの広がりや深まりがあった。
- ・芸術鑑賞の経験はなかなか家庭からでは難しいため。
- ・プロの音楽や演劇を鑑賞する体験は、児童の豊かな情操を育成するために効果的である。
- ・児童の興味関心の幅が広まったため。
- ・感想文やその後の児童の会話と様子により。
- ・児童が芸術を身近に感じ、興味を持つ。
- ・本物を見る、知ること。
- ・劇を見る機会が学校以外にない子が多く、良い機会になる。道徳心も育むことができる。
- ・ごっこ遊びやなりきって動くことを楽しんでいる。
- ・芸術に触れて新しい発見があるため。

■鑑賞事業・体験事業を実施しない、もしくは実施しづらい理由は何ですか。

	公立保育所 (n=3)	民間保育園 ・こども園 (n=6)	私立幼稚園 (n=2)	公立幼稚園 (n=2)	中学校 (n=9)	合計 (n=22)
芸術家・実演団体の出演料・委託料の捻出	0	3	1	2	2	8
カリキュラムとの兼ね合いで実施する時間がない	0	1	0	0	6	7
芸術家・実演団体を受け入れる環境が整わない（会場の確保・設備など）	0	0	0	0	4	4
芸術家・実演団体を選択するにあたり、手段や交渉等がわからない	0	1		1	0	2
実施したいと思う芸術家・実演団体がいない、またはわからない	0	1		1	0	2
従前より実施していないから	0	1	0	1	4	6
実施する必要性を感じないから	0	1	0	0	0	1
コロナ等感染症の対策のため	3	1		1	6	11
マドカホールまでの交通手段が不便				1		1
その他	0	2	1	0	0	3
無回答	0	0	0	0	0	0

○鑑賞体験事業を実施していない理由としては、「コロナ等感染症の対策のため」が最も多く、次いで「芸術家・実演団体の出演料・委託料の捻出」、「カリキュラムとの兼ね合いで実施する時間がない」、「従前より実施していないから」の順となっています。

《その他：自由記述》

◇民間保育園・こども園

- ・ 2歳までの小規模保育園のため、芸術への理解が難しいと思うため。
- ・ 0～2歳までの小規模園のため。

- マドカホール（文化会館）では、市立小・中学校（保育所・保育園は対象外）が児童・生徒を対象とした芸術鑑賞行事を行う場合、ホール会場費、附属設備費の負担が免除される事業があります。この制度を利用できると仮定した場合、貴所・貴園は利用したいですか。

	公立保育所 (n=13)	民間保育園・ こども園(n=14)	私立幼稚園 (n=2)	合計 (n=29)
利用したい	5	7	0	12
利用したいとは思わない	4	5	2	11
無回答	4	2	0	6

○12施設が利用したいと答えています。

- マドカホール（文化会館）では、市立小・中学校（幼稚園は対象外）が児童・生徒を対象とした芸術鑑賞行事を行う場合、ホール会場費、附属設備費の負担が免除される事業があります。貴園・貴校は、この制度について知っていましたか。

	公立幼稚園 (n=10)	小学校 (n=14)	中学校 (n=9)	合計 (n=33)
利用したことがある	0	2	2	4
利用したことはないが 知っている	4	10	7	21
知らない	6	2	0	8
無回答	0	0	0	0

○75.8%の施設が制度について知っています。

- 芸術鑑賞制度を利用したいと思いますか。貴園・貴校の場合は、この制度を利用できるとして回答してください。

	公立幼稚園 (n=6)	小学校 (n=2)	合計 (n=8)
利用したい	4	2	6
利用したいとは思わない	2	0	2
無回答	0	0	0

○6施設が利用したいと答えています。

■芸術鑑賞事業の制度を利用しない、もしくは利用しづらい理由は何ですか。

	公立保育所 (n=4)	民間保育園 ・こども園 (n=5)	私立幼稚園 (n=2)	公立幼稚園 (n=4)	小学校 (n=10)	中学校 (n=7)	合計 (n=32)
芸術家・実演団体の出演料・委託料の捻出	1	1	1	1	3	1	8
カリキュラムとの兼ね合いで取り組む時間がない	0	2	0	0	2	5	9
芸術家・実演団体を受け入れる環境が整わない	0	0	0	1	0	1	2
マドカホールまでの交通手段が不便	1	0	1	3	5	4	14
従前より実施していないから	2	1	0	0	1	2	6
実施する必要性を感じないから	0	0	0	0	1	0	1
その他	1	1	1	0	0	0	3
無回答	1	1	0	0	0	0	2

○「マドカホールまでの交通手段が不便」が最も多く、次いで「カリキュラムとの兼ね合いで取り組む時間がない」、「芸術家・実演団体の出演料・委託料の捻出」の順となっています。

《その他：自由記述》

◇公立保育所

・対象外

◇民間保育園・こども園

・保育園のため

◇私立幼稚園

・収容人数が少ないため。

◇小学校・公立幼稚園

・幼稚園が対象外のため

- 文化国際課では、幼児（公立の保育所の5歳児）を対象としたアウトリーチ事業（市の予算でプロの芸術家等を学校や園に派遣し、ワークショップを開催）を行っています。もし今後利用できるとすれば、貴所・貴園・貴校は利用したいですか。

	公立保育所 (n=13)	公立幼稚園 (n=10)	小学校 (n=14)	中学校 (n=8)	合計 (n=45)
利用したい	5	8	2	0	15
利用したいとは思わない	8	0	1	3	12
わからない		2	10	5	17
無回答	0	0	1	0	1

○15施設が利用したいと答えています。

- アウトリーチ事業の制度を利用しない、もしくは利用しづらいと思う理由は何ですか。

	公立保育所 (n=8)	公立幼稚園 (n=2)	小学校 (n=11)	中学校 (n=9)	合計 (n=30)
カリキュラムとの兼ね合いで取り組む時間がない	1	1	3	3	8
芸術家を受け入れる環境が整わない	0	0	0	1	1
コロナ等の感染症対策のため外部からの受け入れが難しい	4	1	2	2	9
従前より実施していないから	1	0	3	1	5
実施する必要性を感じないから	0	0	0	0	0
その他	2	1	3	1	7
無回答	0	0	0	5	5

○「コロナ等の感染症対策のため外部からの受け入れが難しい」、「カリキュラムとの兼ね合いで取り組む時間がない」、「従前より実施していないから」の順となっています。

《その他：自由記述》

◇公立保育所

- ・子育て支援センターなので乳児が多く、対象とならない。
- ・内容による。

◇小学校・公立幼稚園

- ・幼児対象なので参加できないため。
- ・カリキュラムその他との検討が必要なため。

◇中学校

- ・具体的な内容がわからないので判断しにくい。

■児童・生徒に対して芸術分野を鑑賞させたり、体験させることへの意義や必要性を感じますか。

	公立保育所 (n=13)	民間保育園 ・こども園 (n=14)	私立幼稚園 (n=2)	公立幼稚園 (n=10)	小学校 (n=14)	中学校 (n=9)	合計 (n=62)
大変必要である	10	9	2	9	9	4	43
ある程度必要である	3	5	0	1	4	3	16
どちらともいえない	0	0	0	0	0	2	2
あまり必要であると感じない	0	0	0	0	0	0	0
必要でない	0	0	0	0	0	0	0
わからない	0	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	0	1	0	1

○「大変必要である」が69.4%、「ある程度必要である」が25.8%となっています。

■その他、貴所・貴園・貴校で実施する鑑賞行事・体験事業に対するご意見や、芸術分野以外のさまざまな文化活動の取り組み事例、その他自由にご記入ください。

◇公立保育所

- ・自然資料館での取り組み体験（ちりめんモンスター）をしたり、館内の展示物を観覧したりなどの取り組みをしています。（5歳児）
今年度は自然資料館の職員の方に園に来ていただき、5歳児がちりめんモンスターの取り組み体験をします。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、アウトリーチ事業などでできずにいて残念に思っています。子どもたちの豊かな感性を育てるためにも、文化活動の取り組みは大切だと思っています。アウトリーチ事業は継続していただきたいです。
- ・日頃より、あまり本物の文化に触れることがないので、触れさせてあげたいと思うが、費用や場所のことがあり、なかなか難しい。
毎月の誕生会やクリスマス会等、職員が工夫して取り組んでいます。毎月でなくても、もう少し気軽に保育所でも文化的な取り組みができれば良いと思います。
- ・毎年、クラルテ人形劇観劇をしています。園児にとって大切な経験です。コロナが一定収束すれば、年長児は園外での観劇等も経験できるようになればと思います。
- ・保育所でのワークショップは子どもたちにとって“表現する喜び”を感じてもらえるステキな経験をさせてもらえました。“できる、できない”ではなく、どんな自分でも表現することはステキなことなんだよ、楽しいことなんだよということを、子どもたちに伝えられる活動を希望します。（保育所の子どもたちに）
- ・マドカホールへ行くまでの交通手段も含め、市が負担して下さるのなら、5歳児だけでも広い会場で芸術鑑賞できる機会があるといいなと思います。1回だけではなく、複数回の5歳児と一緒に鑑賞できないかと思っています。
- ・これまでは和太鼓サークル、中・高生の吹奏楽部、人形劇など、プロとはいかないがその分野で活躍している人に来てもらって、子どもたちと交流していた。各ご家庭で文化に触れることが少ない中で、保育所では大事にしたい。

◇民間保育園・こども園

- ・博物館や図書館をよく利用します。
- ・以前、公立幼稚園で働いていた際、音楽会をマドカホールでさせていただいたので、毎年保護者も喜び、子どもたちも練習の成果を、あんなに大きな舞台上で発揮でき、とても良かったと思います。ありがとうございました。
- ・500席を前に舞台上で発表するという本番の体験はもとより、そこに至るまでの練習で得る協調や目標意識を育むことを大切にしています。自園開催では経験することができない非日常の空間、照明、演出などもホール開催を続ける要素となっています。
これからも子どもたちの成長に寄与する大切な場と時間を提供していただきますようお願い申し上げます。
- ・毎年ではなくても、マドカホールや浪切の小ホール等に、市内の保育園・幼稚園の子どもたちを招待して、生の舞台をみせてあげてほしいです。
家庭によっては、人形劇や演劇を観る機会がほとんどない子どもたちも多くいると思うので、市の方でそういう企画をしてほしいと思います。
- ・なかなか家庭で何かを鑑賞に行く機会はないと思うので、園で連れて行って色んなものを見せてあげたいし、体験させてあげたいと思います。芸術・文化への投資は重要です。

◇私立幼稚園

- ・子どもたちの好きな人形劇やミュージカル等、園に来ていただいて、していただけるものがあれば良いと思います。

◇小学校・公立幼稚園

- ・小規模校なので予算の関係上、実施できるものが限られるので、市から補助があると助かります。
文化庁の事業、通りませんでした。
- ・公立幼稚園だけでは費用負担ができないため、併設の小学校の鑑賞会に加えてもらっている。園だけで身近で声をかけれるのは、ボランティア団体が精一杯です。
- ・演劇や音楽など、プロの方がするのを見るのは、子どもにとって良い刺激になると思います。体験もできればと思いますが、園児にはまだ少し早いかとも思います。興味を持つくらいで終わるのかなと思うので、見ることで十分かと思います。
小学校の図書室を利用させてもらって本を見たり、学校司書の先生に読み聞かせをしてもらったり、絵本に触れる機会を多くもっている。
- ・出演料の問題があり、小学校と一緒に芸術鑑賞にだけ参加させてもらっている。大変貴重な経験となっている。文化に触れる機会を小さな頃から持つことは、心豊かに育つことにつながると考える。催し物の周知をしっかりと行ってもらいたい。
- ・以前、招待で6年生だけ劇団四季の「ライオンキング」を梅田の劇場まで鑑賞しにいったことがあった。子どもたちの興奮した様子は、今も忘れられない。本物を間近に観て体験することの素晴らしさを経験できて大変良かった。
毎年、4年生だけのクラスコンサートをプロの音楽家たち4名程を招いて、コンサートの機会を持っている。演奏会の後で、バイオリンや楽器を体験させてもらったり、大変意義深い経験をさせていただいている。また、プロの方々の話を聴くことでいろいろな質問にも、即、答えていただいて有意義な時間となっている。
- ・昨年度、コロナ禍の中でもアウトリーチ事業に参加させていただいた。子どもたちの期待度、盛り上がり想像以上でとても良い経験となった。
元年度、業としている芸術家の鑑賞事業はなかったが、ボランティアでたくさんの方に来ていただき、これも子どもたちの心の糧となった。予算が取れない中で、こういう方々による鑑賞はとても有難かった。”

- ・コロナの影響で2年間実施できていなかったが、久しぶりに今年は実施することができた。子どもが“生”の芸術を鑑賞することはとても良いことだと、子どもの表情や喜ぶ姿をみて感じ取ることができた。
その一方で、小規模校のため、一人当たりの金額が高額になってしまうことと、万が一コロナでキャンセルをしないとけなくなった時の対応が大変だということも気になる。本当ならばマドカホールなど大きい所で鑑賞する経験もさせてあげたいところであるが、交通費（バス代）等のことを考えると手が出ない状況である。
- ・それぞれの分野の本物を知り、触れるという機会はとても貴重な経験だと思います。子どもたちの心がうるおい、また、世界が広がる出会いの場でもあります。可能な限り取り組んでいこうと思っています。
- ・鑑賞や体験など、さまざまな文化活動を学校行事で行こなうことは、家庭環境の違う児童らに、平等に機会を与えることになり、児童の心情と成長に大きな影響を与えられると思います。より多くの機会を児童に持たせたいと考えますが、そのための煩雑な事務処理があります。また、マドカホールの利用には、児童の交通手段の問題があります。
- ・鑑賞行事などは、児童が芸術を身近に感じることができ、感動したり興味を持ったり、心を豊かにする貴重な体験だと思う。
できる限り機会を作りたいと思うが、日々の業務が忙しい中、手続きや申し込み方法などが複雑で躊躇してしまう。
- ・令和2年度より、コロナの状況を見て実施を見合わせております。

◇中学校

- ・職員一人ひとりの意見はかなり違うと思います。芸術のふれ合いや、自分たちで創る活動が中学生に感動や集団の力などを身につけさせてくれる、大きな機会になると実際に経験し、また、そう考える一人ですが、コロナ禍というだけでなく、学校での学習に追われる昨今、文化活動の取り組みは難しいです。
年に1回や3年に1回、学校をあげての「芸術鑑賞」（劇団四季を観に行く、体育館で劇や音楽、ダンスを観るなど）があった時代が懐かしいです。（ここ10年近く経験していません。）
小中学生向けの生の文化活動行事があれば良いのにはと思いますが。
- ・本校では、年に一度、文化祭で各学年劇などに取り組んでいるので、本物を観ることで、より良いものを作ることができると思うが、なかなか実現できていない現状です。

